

グライダー人間

四二六名の新入生を迎え、本校の新年度がスタートしました。一年生は少しずつ学園生活に慣れてきたことと思います。二・三年生は、部活動等で、一年生をやさしく牽引していった欲しいものです。

さて、表題の「グライダー」ですが、動力がなくても空を飛べる乗り物です。上昇気流を上手く利用すれば、空を飛ぶことができます。しかし、エンジンが付いていないので、自動車等に引張ってもらわなければ、飛び上がることができません。このことを人間に当てはめてみると「人から命令されたり、指示されれば、上手にできるが、自

分で考えて、自分の意志で判断し、決定することのできない人間」になります。生徒諸君は、誰もが自分の将来を見据えて、自分の意志で卒業後の進路を決めなくてはなりません。

「学校はグライダー人間を養成する訓練所である。飛行機人間は作らない」といわれますが、大切なことは、他人頼みの「グライダー人間」ではなく、自分の力で大空に飛び立ち、自分の判断で、目指すべき方向を見極めて、力強く飛べる「飛行機人間」を目指さなければならぬのです。生徒諸君は人生百年を生き抜くために、どんな問題にも自ら探究心を持って、最適の解決方法を探り出せる「飛行機人間」を目指して欲しいと考えます。

○語彙力チェック

①「逆鱗に触れる」の正しい用法は次のどれか。

A 素晴らしい琴の音が逆鱗に触れて、感激してしまった。

B 反逆のうわさが天子の逆鱗に触れ、極刑を申し渡された。

②「下克上」の内容に近い語は次のどれか。

A 暗殺 B 陰謀 C 反乱

③「蓋（けた）し」の正しい意味は次のどれか。

A しかし B おそらく C つまり

④「下駄を預ける」と同じ意味の語はどれか。

A 一任 B 休憩 C 保管

⑤「訣別」の意味は次のどれか。

A 愛惜 B 悲愁 C 絶縁

⑥「験をかつぐ」と同じ用法は次のどれか。

A 荷物をおかつぐ B 人をかつぐ
C 縁起をおかつぐ D 役員にかつぐ
(解答) ① B ② C ③ B ④ A ⑤ C
⑥ C